

令和2年10月6日

芦屋市企画部市民参画課
課長 川口 弥良 様

(あしや市民活動センター指定管理者)
特定非営利活動法人あしや NPO センター
事務局長 橋野 浩美

第1回 SDGs を体験しよう！事業名報告書

- 1 日 時：令和2年10月4日（日）13：30～16：30
- 2 会 場：リードあしや 会議室 CD
- 3 担 当：橋野
- 4 参加者：21人（ファシリテーター4人含む）
- 5 講 師：中嶋 雅美（SDGs 公認ファシリテーター）
- 6 事業詳細
 - (1) 目 的：SDGs を学ぶことによって市民活動にどんな変化や可能性をもたらすのか、活動を継続的に、より高めるために何が必要かなどの気づきの場とする。
 - (2) 内 容：2030 SDGs カードゲーム体験
SDGs の17の目標を達成するためのゲーム
与えられた使命と、プロジェクトとを達成するために世界状況を念頭におき、参加者全員でゴールを目指す。
- 7 アンケート結果：ゲーム参加者16人中 回答13人
 - ・イベントの満足度：満足8人 やや満足4人 回答無1人
 - ・開催を知ったのは：口コミ6人 リードあしやHP等4人
Facebook 1人 回答無2人
 - ・受講動機：取り組みを知りたかった12人 回答無1人

【意見】

- ・SDGs カードゲームと振り返りとのつながりが良くない。
- ・参加者のコメントが参考になった。カードゲームは意外と面白い。
- ・自分自身の無知無能を知り、も王少し準備期間が必要と考えます。
- ・今まで SDGs についてはほとんど知りませんでした。今回のイベントでより考えてみようと思いましたし、少し知ることができたからです。
- ・カードゲームによって SDGs についてより知ることができて良かったですし、楽しめました。ありがとうございました。
- ・初対面の方とコミュニケーションをたくさんとれて楽しい1日となりました。またこのような機会があれば参加したいです。
- ・自分に何ができるか答えが出てきました。
- ・世界規模のプロジェクトなので視野が広がり満足感がありました。

- ・ゲーム形式で3時間でも長いと感じませんでした。体験することが重要であったと思います。
- ・意思カードの使い方がわからなかった。
- ・初めてカードゲームを体験しましたので、付いていくのに年齢的解釈のスピードに少し落ち込みましたが、お隣の方の助けもありなんとか理解いたしました。
- ・頭の中が古臭さに自分でも驚きました。結局は楽しかったです。
- ・勉強になりました。
- ・2030体験出来てよかったです。
- ・初めてのカードゲーム体験は、お聞きした内容はとても興味深いものでした。

8 振り返り

- ・アンケートでもわかるように、好評であった。年齢層が高校生から70代までと多世代交流になったことも一因していると思われる。
- ・少人数制でマスク・手袋着用でソーシャルディスタンスを保ちながらの体験会であったが、全員が合意の上でスムーズな進行で会った。
- ・今回は「子ども新聞記者」である高校生が体験参加され、新聞もでき、ファシリテーターにも満足頂いた。
- ・このセミナーはJust! Do It 事業におけるSDGsを芦屋市内で広めたいという中嶋雅美さんの支援であり、支援通りに期待できると確信した。

以上

